

パシフィックコンサルタンツ・パシフィックパワー株式会社

【テーマ】 持続可能なインフラマネジメントの実現 / スマートコンセンションの推進 **グリーン社会の実現** / その他 ()

【対象施設】 **道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設** / その他 (廃棄物処理施設、運輸施設)

【事業方式】 コンセンション / その他のPFI **包括的民間委託** / その他 (公物管理新スキーム構築)

地域経営のための「インフラPPA」事業の創造

人口減少が進む中、インフラ維持管理に関わる財源、人員不足は深刻、先端技術を柔軟・迅速に活用することが必要となります。当社グループは官民連携の新たなイノベーションにより、インフラを活用した発電事業で新たな収益源を生み出し、地域の脱炭素化にも貢献する「インフラPPA」事業を提案します。

①提案によって解決することができる課題のイメージ

【全国共通の課題】

- ・人口減少の中、老朽化したインフラに対しては日々の維持管理から更新に至る迄、**地方公共団体の経営資源のみでは限界**
- ・国土強靱化、経済安全保障の意味合いからも**再生可能エネルギー活用が望まれるが、環境破壊等の懸念もあり、設置場所が限られてきている**

本提案

- 多様な発電ポテンシャルのある**インフラ空間を活用して新たな財源を創出し、維持管理費用に充当**
- 開発済のインフラ空間に**自然環境を破壊することなく、再生可能エネルギーを導入**

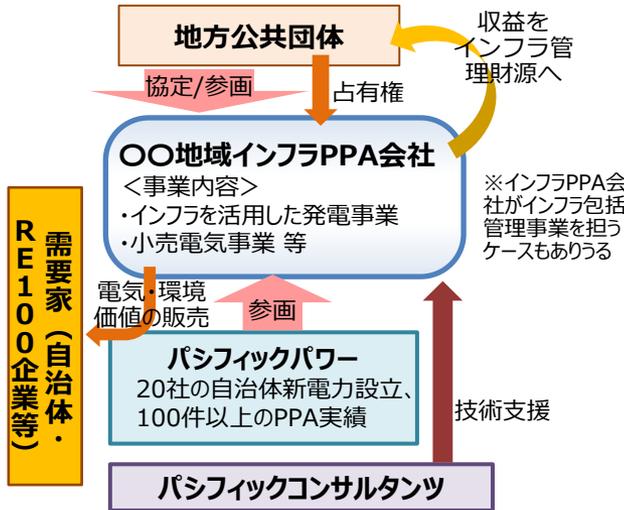
②提案内容

【インフラPPA提案の背景】

- ・屋根等に第三者が太陽光発電設備を設置・所有・管理し、発電した電力を活用する**PPA (Power Purchase Agreement) は一般化**しています。
- ・インフラ施設においては、**道路法改正**などを背景に再エネ発電設備設置の可能性が増えています。
- ・パシフィックコンサルタンツでは、環境省の水インフラの空間ポテンシャル活用型再エネ技術実証事業において、**菱池遊水地 (愛知県) 法面でのペロブスカイト含む太陽光実証実験**に取り組んでいます。



【インフラPPAの事業スキーム例】



【地方公共団体の関与方式】

- ・地方公共団体はPPA会社と協定を結び占有権を与えるだけでなく、**事業そのものに出資参画すること**も考えられます。
- ・参考例として、全国に自治体が出資する新電力会社は100以上設立されており、自治体の電力事業への参画は特別な取組みではありません。
- ・パシフィックパワーは、**国内最多の20社の自治体新電力設立**に関わり、公共事業と電力事業との親和性を証明しています。
- ・電気を地産地消するほか、公共施設屋根でのPPAも展開するなど**自治体が参画することで波及効果は何倍にも**なります。

【インフラ包括管理とPPAの相乗効果】

- ・インフラ空間に設置した**PPA用発電設備の維持管理はインフラ自体の維持管理と一体的に実施することが効率的**です。
- ・包括管理の受託企業と連携するほか、包括管理の導入時にインフラPPAも同時に導入することも考えられます。

まずはインフラ空間での
発電ポテンシャル調査・実証事業から！

【先進性】

- ・法改正や施工技術の成熟でインフラ空間での**発電可能性は高まっていますが、事例は非常に少ない**です
- ・インフラ包括管理、公共施設PPA、自治体新電力等の各取組を**統合した地域経営ソリューションは未実装**です

【有効性】

- ・収益事業組成に取組むことで、インフラ維持管理をコストカット型マインドから、**価値創造型マインドへ**転換します
- ・インフラ空間には**大きな再エネ導入ポテンシャル**があります

【汎用性】

- ・発電に利用可能なインフラ空間は道路、河川、遊休地など**ほぼ全ての自治体に存在**しています。
- ・官民出資の**自治体新電力は全国で設立**されています